

科目名	教育演習（特別支援学校事前指導）					単位	1.0
担当教員	眞有 澄香・目黒 達哉						
授業形態	演習	開講期間	随時	配当年次	3	授業番号	9120

●授業のテーマ

教育実習（特別支援学校）で取り組む仕事

●到達目標

特別支援学校の教育実習に取り組むにあたり、実習に耐えうる基礎的な事項を習得する。(1) 特別支援学校の教員としての活動の概略を知る。(2) 地域における特別支援学校の活動を知る（交流教育など）。(3) 実習に向けての基本的な心構えを身につける。(4) 特別支援学校実習にいかに取り組むかを理解する。

●学習内容(授業概要)

第1回～第11回は事前指導として実施する。学習指導要領を学習し、指導案の作成の仕方を学ぶ。第12回～第15回は事後指導として実施する。また、4年生の実習報告会に参加し、先輩の体験談から学ぶ機会も設ける。さらには、特別支援学校の見学実習も実施する。

[キーワード] 特別支援学校、教育実習、学習指導要領、学習指導案

●学習内容(授業計画)

1. 特別支援学校実習の目的、意義に関する理解を深める
2. 特別支援学校の概要と実践課題について（種別概説含む）
3. 特別支援学校実習体験者による事例紹介と教師の在り方・生徒指導 の実際について
4. 特別支援学校の教育の実際について（教育課程と指導案づくり）
5. 特別支援学校の生活の仕方について（パニック、学外脱出、送迎、 けんか、おもらし等）
6. 特別支援学校外での生活について（保護者との共同活動、保護者と の連携、保護者の苦悩）
7. 地域における特別支援学校の意味について（交流教育など）
8. 特別支援学校見学実習（健康管理を含む心構えと諸注意）
9. 特別支援学校卒業後の進路と就職について
10. 実習生の失敗経験に学ぶ
11. 教材研究と授業分析、模擬授業の実施について

※4年次事後指導で4回の授業を行う。

●準備学習・事後学習の内容

教育実習に関連した書物、資料、新聞記事を集め、毎回の授業のテーマごと反映できるようにまとめておくこと。また、授業後は、授業の要点をまとめておくこと。

●成績評価方法・基準

小レポート（20%）、見学実習のレポート（30%）学期末レポート（50%）などで総合的に評価する。

●テキスト（必携）

演習時に指示する。

資料を配布する。

●参考文献／その他  
演習時に指示する。

●履修上の注意

学生の皆さんの積極的な参加を望む。特別支援学校の教員の志望者のみ受講できる。事前指導と事後指導を履修して1単位とする。3年次と4年次を履修することとなる。